

《Ⅳ 教育目標の達成度と教育の効果》の記述及び資料等について

【単位認定について】

(1) 次の「単位認定の状況表」を例に、単位認定の方法と評価の実態を記載して下さい。なお、この表は平成21年度卒業生が入学時より卒業までに履修した科目について作成して下さい。

(平成21年度卒業生)

種別	授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位認定の方法	単位取得状況(%)			最終の評価(%)			
					本試	再試等	計	優	良	可	不可
専門基礎科目	コミュニケーション論	演習	29	平常試験	96.55	0.00	96.55	27.59	24.14	44.83	3.45
	ホスピタリティ論	演習	26	平常試験	96.15	0.00	96.15	88.46	7.69	0.00	3.85
	College English	演習	115	平常試験	100.00	0.00	100.00	52.17	34.78	13.04	0.00
	Listening Workshop	演習	119	平常試験	96.64	0.00	96.64	25.21	52.94	18.49	3.36
	Speaking Workshop	演習	115	平常試験	100.00	0.00	100.00	53.04	29.57	17.39	0.00
専門コア科目	Academic English Skills I	演習	80	平常試験	98.75	0.00	98.75	51.25	30.00	17.50	1.25
	English Workshop I	演習	86	平常試験	95.35	0.00	95.35	25.58	56.98	12.79	4.65
	English Seminar I	演習	81	平常試験	91.36	0.00	91.36	34.57	35.80	20.99	8.64
	Academic English Skills II	演習	70	平常試験	95.71	0.00	95.71	45.71	35.71	14.29	4.29
	English Workshop II	演習	78	平常試験	96.15	0.00	96.15	51.28	33.33	11.54	3.85
	English Seminar II	演習	73	平常試験	98.63	0.00	98.63	57.53	36.99	4.11	1.37
	Academic English Skills III	演習	63	平常試験	96.83	0.00	96.83	77.78	12.70	6.35	3.17
	English Workshop III	演習	40	平常試験	97.50	0.00	97.50	42.50	32.50	22.50	2.50
	English Seminar III	演習	37	平常試験	100.00	0.00	100.00	81.08	18.92	0.00	0.00
	Integrated Skills	演習	14	平常試験	78.57	0.00	78.57	71.43	0.00	7.14	21.43
	ホテルサービスの理論と実践	演習	15	平常試験	100.00	0.00	100.00	53.33	20.00	26.67	0.00
	ツーリズムの理論と実践	演習	23	平常試験	91.30	0.00	91.30	52.17	30.43	8.70	8.70
	Practical English Workshop I	演習	33	平常試験	93.94	0.00	93.94	30.30	54.55	9.09	6.06
	Practical English Seminar I	演習	32	平常試験	93.75	0.00	93.75	62.50	25.00	6.25	6.25
	Business English Skills	演習	27	平常試験	92.59	0.00	92.59	22.22	37.04	33.33	7.41
	Practical English Workshop II	演習	32	平常試験	93.75	0.00	93.75	9.38	40.63	43.75	6.25
	Practical English Seminar II	演習	30	平常試験	96.67	0.00	96.67	10.00	53.33	33.33	3.33
Practical English Workshop III	演習	23	平常試験	95.65	0.00	95.65	17.39	34.78	43.48	4.35	
Practical English Seminar III	演習	17	平常試験	94.12	0.00	94.12	82.35	11.76	0.00	5.88	
イ 専門リメデ アル科目	Basic Grammar & Writing	演習	42	平常試験	100.00	0.00	100.00	52.38	16.67	30.95	0.00
	Speech Clinic	演習	30	平常試験	93.33	0.00	93.33	73.33	16.67	3.33	6.67
	日本語クリニック(日本語表現)	演習	34	平常試験	100.00	0.00	100.00	82.35	11.76	5.88	0.00
専 門 展 開 目 録	国際コミュニケーション	演習	20	平常試験	85.00	0.00	85.00	55.00	20.00	10.00	15.00
	日米コミュニケーション	演習	9	平常試験	100.00	0.00	100.00	66.67	22.22	11.11	0.00
	TOEIC対策1	演習	89	平常試験	94.38	0.00	94.38	48.31	17.98	28.09	5.62
	TOEIC対策2	演習	89	平常試験	92.13	0.00	92.13	47.19	16.85	28.09	7.87

TOEFL対策1	演習	45	平常試験	82.22	0.00	82.22	35.56	20.00	26.67	17.78	
TOEFL対策2	演習	37	平常試験	67.57	0.00	67.57	40.54	8.11	18.92	32.43	
アメリカの歴史と文化	演習	19	平常試験	94.74	0.00	94.74	52.63	42.11	0.00	5.26	
イギリスの歴史と文化	演習	26	平常試験	92.31	0.00	92.31	34.62	42.31	15.38	7.69	
ボキャビュラー・ビルディング	演習	29	平常試験	96.55	0.00	96.55	17.24	75.86	3.45	3.45	
編入学対策英語1	演習	43	平常試験	93.02	0.00	93.02	53.49	16.28	23.26	6.98	
編入学対策英語2	演習	25	平常試験	96.00	0.00	96.00	20.00	24.00	52.00	4.00	
ホスピタリティ英語1	演習	10	平常試験	90.00	0.00	90.00	50.00	30.00	10.00	10.00	
ホスピタリティ英語2	演習	12	平常試験	83.33	0.00	83.33	50.00	25.00	8.33	16.67	
ホスピタリティ英語3	演習	7	平常試験	85.71	0.00	85.71	42.86	14.29	28.57	14.29	
DESTINATION研究1	演習	5	平常試験	100.00	0.00	100.00	60.00	40.00	0.00	0.00	
DESTINATION研究2	演習	32	平常試験	100.00	0.00	100.00	46.88	43.75	9.38	0.00	
DESTINATION研究3	演習	29	平常試験	96.55	0.00	96.55	79.31	10.34	6.90	3.45	
会社業務英語	演習	12	平常試験	100.00	0.00	100.00	41.67	33.33	25.00	0.00	
ビジネススキル1(ビジネスマナー)	演習	24	平常試験	100.00	0.00	100.00	66.67	20.83	12.50	0.00	
ビジネススキル2(ホテル実務)	演習	13	平常試験	100.00	0.00	100.00	30.77	30.77	38.46	0.00	
ビジネススキル3(旅行実務)	演習	16	平常試験	93.75	0.00	93.75	18.75	50.00	25.00	6.25	
ビジネススキル4a(エアライン受験対策)	演習	12	平常試験	91.67	0.00	91.67	33.33	58.33	0.00	8.33	
ビジネススキル4b(航空実務)	演習	11	平常試験	100.00	0.00	100.00	36.36	36.36	27.27	0.00	
スピーチ・コミュニケーションⅠ	演習	28	平常試験	100.00	0.00	100.00	57.14	28.57	14.29	0.00	
スピーチ・コミュニケーションⅡ	演習	11	平常試験	100.00	0.00	100.00	27.27	63.64	9.09	0.00	
スピーチ・コミュニケーションⅢ	演習	12	平常試験	83.33	0.00	83.33	50.00	16.67	16.67	16.67	
英語の仕組を知るⅠ	演習	10	平常試験	80.00	0.00	80.00	40.00	20.00	20.00	20.00	
英語の仕組を知るⅡ	演習	8	平常試験	87.50	0.00	87.50	37.50	25.00	25.00	12.50	
英米文学を知るⅠ	演習	43	平常試験	88.37	0.00	88.37	41.86	27.91	18.60	11.63	
英米文学を知るⅡ	演習	38	平常試験	97.37	0.00	97.37	65.79	21.05	10.53	2.63	
通訳の入門	演習	23	平常試験	100.00	0.00	100.00	60.87	26.09	13.04	0.00	
英日翻訳入門	演習	19	平常試験	94.74	0.00	94.74	63.16	26.32	5.26	5.26	
秘書英語	演習	9	平常試験	88.89	0.00	88.89	77.78	11.11	0.00	11.11	
英語圏文化の理解Ⅱ	演習	18	平常試験	94.44	0.00	94.44	38.89	22.22	33.33	5.56	
英語圏文化の理解Ⅰ	演習	21	平常試験	95.24	0.00	95.24	52.38	28.57	14.29	4.76	
観光英検対策	演習	18	平常試験	88.89	0.00	88.89	16.67	66.67	5.56	11.11	
教養科目(選択A)	基礎スペイン語	演習	33	平常試験	96.97	0.00	96.97	33.33	24.24	39.39	3.03
	応用スペイン語	演習	34	平常試験	82.35	0.00	82.35	29.41	17.65	35.29	17.65
	総合スペイン語1	演習	19	平常試験	73.68	0.00	73.68	21.05	10.53	42.11	26.32
	総合スペイン語2	演習	13	平常試験	92.31	0.00	92.31	46.15	15.38	30.77	7.69
	基礎フランス語	演習	16	平常試験	81.25	0.00	81.25	37.50	31.25	12.50	18.75
	応用フランス語	演習	15	平常試験	86.67	0.00	86.67	66.67	6.67	13.33	13.33

総合フランス語 1	演習	11	平常試験	100.00	0.00	100.00	18.18	45.45	36.36	0.00
総合フランス語 2	演習	6	平常試験	100.00	0.00	100.00	50.00	33.33	16.67	0.00
基礎ドイツ語	演習	22	平常試験	95.45	0.00	95.45	22.73	40.91	31.82	4.55
応用ドイツ語	演習	20	平常試験	90.00	0.00	90.00	35.00	20.00	35.00	10.00
総合ドイツ語 1	演習	17	平常試験	100.00	0.00	100.00	41.18	23.53	35.29	0.00
総合ドイツ語 2	演習	15	平常試験	100.00	0.00	100.00	53.33	13.33	33.33	0.00
基礎ポルトガル語	演習	1	平常試験	100.00	0.00	100.00	0.00	100.00	0.00	0.00
応用ポルトガル語	演習	2	平常試験	100.00	0.00	100.00	50.00	50.00	0.00	0.00
総合ポルトガル語 1	演習	2	平常試験	100.00	0.00	100.00	50.00	0.00	50.00	0.00
総合ポルトガル語 2	演習	2	平常試験	100.00	0.00	100.00	50.00	50.00	0.00	0.00
基礎中国語	演習	20	平常試験	65.00	0.00	65.00	15.00	15.00	35.00	35.00
応用中国語	演習	17	平常試験	100.00	0.00	100.00	64.71	29.41	5.88	0.00
総合中国語 1	演習	15	平常試験	93.33	0.00	93.33	33.33	20.00	40.00	6.67
総合中国語 2	演習	11	平常試験	72.73	0.00	72.73	9.09	36.36	27.27	27.27
基礎イタリア語	演習	24	平常試験	91.67	0.00	91.67	54.17	20.83	16.67	8.33
応用イタリア語	演習	17	平常試験	100.00	0.00	100.00	47.06	41.18	11.76	0.00
総合イタリア語 1	演習	14	平常試験	92.86	0.00	92.86	28.57	35.71	28.57	7.14
総合イタリア語 2	演習	10	平常試験	100.00	0.00	100.00	60.00	20.00	20.00	0.00
情報技術の実践	演習	104	平常試験	92.31	0.00	92.31	64.42	14.42	13.46	7.69
情報技術の応用 I	演習	17	平常試験	94.12	0.00	94.12	64.71	23.53	5.88	5.88
情報技術の応用 II	演習	14	平常試験	92.86	0.00	92.86	50.00	35.71	7.14	7.14
ビジネスコンピューティング基礎	演習	24	平常試験	95.83	0.00	95.83	66.67	20.83	8.33	4.17
ビジネスコンピューティング応用	演習	8	平常試験	100.00	0.00	100.00	37.50	37.50	25.00	0.00
情報処理演習 1	演習	27	平常試験	88.89	0.00	88.89	44.44	37.04	7.41	11.11
情報処理演習 2	演習	13	平常試験	92.31	0.00	92.31	38.46	38.46	15.38	7.69
健康科学の実践 I	実習	67	平常試験	91.04	0.00	91.04	50.75	35.82	4.48	8.96
健康科学の実践 II	実習	49	平常試験	95.92	0.00	95.92	55.10	28.57	12.24	4.08
健康科学の実践 III	実習	9	平常試験	66.67	0.00	66.67	33.33	22.22	11.11	33.33
世界史の見方	講義	13	平常試験	53.85	0.00	53.85	23.08	15.38	15.38	46.15
世界史に学ぶ	講義	13	平常試験	61.54	0.00	61.54	15.38	30.77	15.38	38.46
日本語の変遷	講義	12	平常試験	91.67	0.00	91.67	50.00	41.67	0.00	8.33
日本語の諸問題	講義	31	平常試験	93.55	0.00	93.55	35.48	16.13	41.94	6.45
文学と社会	講義	19	平常試験	100.00	0.00	100.00	73.68	21.05	5.26	0.00
文学と人間	講義	15	平常試験	100.00	0.00	100.00	73.33	26.67	0.00	0.00
現代社会の動き	講義	33	平常試験	87.88	0.00	87.88	21.21	48.48	18.18	12.12
国際理解	講義	19	平常試験	94.74	0.00	94.74	36.84	42.11	15.79	5.26
日本語表現の実際	講義	24	平常試験	95.83	0.00	95.83	33.33	33.33	29.17	4.17
日本語表現の実践	講義	17	平常試験	70.59	0.00	70.59	23.53	23.53	23.53	29.41
日本の文化と歴史	講義	6	平常試験	100.00	0.00	100.00	0.00	50.00	50.00	0.00

教養科目  
(選択B)

日本文化への視点	講義	13	平常試験	92.31	0.00	92.31	7.69	46.15	38.46	7.69	
日本経済を知る	講義	6	平常試験	66.67	0.00	66.67	33.33	33.33	0.00	33.33	
経済を考える	講義	6	平常試験	83.33	0.00	83.33	50.00	33.33	0.00	16.67	
国際政治と文化を学ぶ	講義	19	平常試験	84.21	0.00	84.21	26.32	21.05	36.84	15.79	
国際政治と社会を考える	講義	18	平常試験	77.78	0.00	77.78	16.67	11.11	50.00	22.22	
生活の中の法律	講義	11	平常試験	81.82	0.00	81.82	54.55	9.09	18.18	18.18	
憲法を知る	講義	10	平常試験	90.00	0.00	90.00	70.00	20.00	0.00	10.00	
人権を考える	講義	1	平常試験	100.00	0.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	
現代社会と人権	講義	10	平常試験	90.00	0.00	90.00	70.00	10.00	10.00	10.00	
日本の福祉	講義	5	平常試験	80.00	0.00	80.00	80.00	0.00	0.00	20.00	
福祉の諸問題	講義	8	平常試験	100.00	0.00	100.00	37.50	0.00	62.50	0.00	
自然を考える	講義	41	平常試験	97.56	0.00	97.56	29.27	46.34	21.95	2.44	
環境を考える	講義	44	平常試験	95.45	0.00	95.45	50.00	29.55	15.91	4.55	
宇宙の科学	講義	31	平常試験	90.32	0.00	90.32	38.71	35.48	16.13	9.68	
地球の科学	講義	34	平常試験	91.18	0.00	91.18	35.29	26.47	29.41	8.82	
地域と情報	講義	4	平常試験	100.00	0.00	100.00	75.00	25.00	0.00	0.00	
地域と人間	講義	11	平常試験	90.91	0.00	90.91	63.64	18.18	9.09	9.09	
生命の仕組み	講義	30	平常試験	76.67	0.00	76.67	10.00	33.33	33.33	23.33	
人間と科学技術	講義	3	平常試験	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	
情報の基礎	講義	19	平常試験	100.00	0.00	100.00	68.42	10.53	21.05	0.00	
数的理解	講義	21	平常試験	100.00	0.00	100.00	38.10	42.86	19.05	0.00	
キャリアデザインを考える	講義	8	平常試験	62.50	0.00	62.50	25.00	12.50	25.00	37.50	
海外観光で活きる地理	講義	35	平常試験	88.57	0.00	88.57	14.29	22.86	51.43	11.43	
論理的に読む方法	講義	8	平常試験	87.50	0.00	87.50	50.00	25.00	12.50	12.50	
論理的に書く方法	講義	6	平常試験	100.00	0.00	100.00	33.33	66.67	0.00	0.00	
芸術に親しむ	講義	13	平常試験	76.92	0.00	76.92	0.00	38.46	38.46	23.08	
芸術と社会	講義	7	平常試験	71.43	0.00	71.43	0.00	28.57	42.86	28.57	
身体と健康	講義	10	平常試験	90.00	0.00	90.00	90.00	0.00	0.00	10.00	
DESTINATION研究4(京都)	講義	48	平常試験	83.33	0.00	83.33	43.75	20.83	18.75	16.67	
DESTINATION研究5(日本)	講義	19	平常試験	94.74	0.00	94.74	68.42	15.79	10.53	5.26	
キャリア開発Ⅰ	講義	19	平常試験	94.74	0.00	94.74	63.16	26.32	5.26	5.26	
キャリア開発Ⅱ	講義	14	平常試験	92.86	0.00	92.86	21.43	35.71	35.71	7.14	
キャリア形成Ⅰ	講義	6	平常試験	100.00	0.00	100.00	16.67	66.67	16.67	0.00	
科 総 目 合	言語と平和Ⅰ	講義	119	平常試験	99.16	0.00	99.16	61.34	31.93	5.88	0.84
	言語と平和Ⅱ	演習	119	平常試験	99.16	0.00	99.16	47.90	40.34	10.92	0.84

※単位認定の方法に記載した「平常試験」とは、小テスト、オーラルテスト、レポート等  
を表し、出席状況・受講態度を含めた、総合評価である。

なお、科目毎の「評価基準」については、シラバスに記載されている。

(2) 学科長等がそれぞれの学科について、単位認定の方法、単位の取得状況及び担当教員による評価の現状についてどのように受け止めているかを記述して下さい。

単位認定の方法については、学年初めに「単位認定上の注意事項」として、文書により教員全員に周知徹底している。また、成績評価表提出時に先立って評価方法を文書により再度通知している。成績評価については、奨学金等を考慮し、公平性を維持するためガイドラインを設けている。特に、同一科目を複数の教員が担当している場合は、このガイドラインを守るよう徹底がはかられている。従って、平均点から見た場合、大きな誤差は出ていない。専門基礎科目・専門コア科目の中で、2コマ以上開講されているものは、2段階に習熟度別クラス編成をしているが、これに対しても公平性維持のため傾斜配点を設定している。仮にガイドラインから大きく外れる成績評価をする教員がいれば、適切に指導している。今後もこの方針は維持する。

(3) 学長等は、単位認定の方法、単位の取得状況及び担当教員による評価の現状について、短期大学全体の状況をどのように受け止めているかを記述して下さい。

単位の認定については、カリキュラムポリシーに則った各講義の目標を、学生がどの程度達成できたのかを評価するために、出席状況をはじめ、オーラルテストや小テスト、レポート等多様な方法を用いている。今後も、多様な学生を受け入れている夜間の短期大学の特色を活かし、学生一人ひとりに対するきめ細やかな履修指導や学習支援を行って、適切な単位取得ができるよう、一層の改善を図る。

### 【授業に対する学生の満足度について】

(1) 各授業について、終了後に「学生の満足度」の調査を実施していればその調査の概要を記述して下さい。また調査票の様式等を訪問調査の際にご準備下さい。

「【教育改善への努力について】(1)」(P. 21)で、述べたとおり、学生による授業評価アンケートの中で実施している。

#### 参考資料6 「学生による授業評価アンケート」集計結果

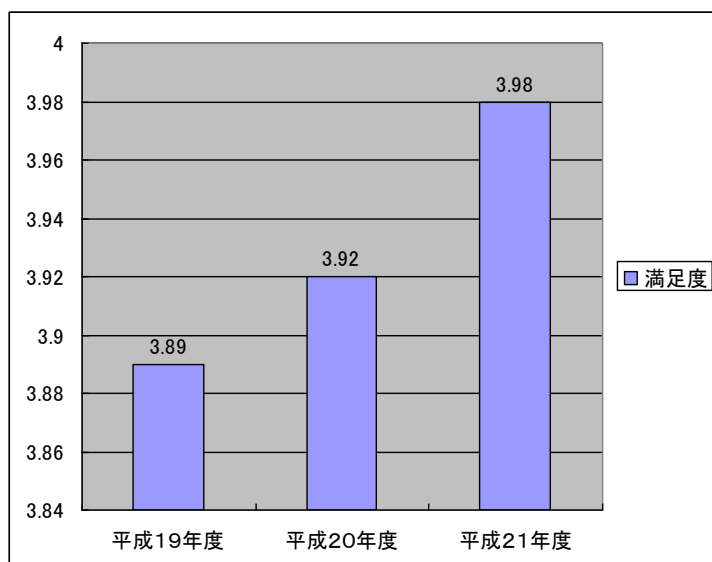
(2) 担当教員が授業終了後の学生の満足度に配慮しているかについて、学科長等が現状をどのように受け止めているかを記述して下さい。

学生による授業評価は、すべての科目について行われているが、授業評価が低い場合は、当該教員を適切に指導している。また、普段からすべての教員が授業評価を意識しながら授業を行っているということを充分承知している。

(3) 学長等は短期大学全体の現状をどのように受け止めているかを記述して下さい。

学生による授業評価アンケートは毎年、実施しており、平成 21 年度は春学期が 99 科目中 98 科目、実施率 99.0%、回答者数は延べ 2,418 人中 1,842 人、秋学期が 95 科目中 95 科目、実施率 100.0%、回答者数は延べ 2,075 人中 1,516 人であった。

本学の授業については下図のとおり、学生から高い評価（満足度）を得ており、平成 21 年度は平成 20 年度の数值よりさらに高くなっている（次グラフ「授業評価アンケート満足度推移」参照）。



授業評価アンケート満足度推移

また、教職員は学生を中心とした教育研究の改善・改革に積極的に取り組んでいる。一例として、本学は平成 16 年度に文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」、平成 19 年度の「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」に採択されている。これらの取組は、いずれもさらに改善を加えつつ継続して実施しており、今後も魅力ある短大を目指して、一層の努力を続けていく。

### 【退学、休学、留年等の状況について】

(1) 過去 3 ヶ年（平成 19 年度～21 年度）の退学、休学、留年等の数を、次の表を例にして学科等ごとに記載し、学科等の状況を明らかにして下さい。

「キャリア英語科」過去 3 ヶ年（平成 19 年度～21 年度）の退学者等一覧表 （人）

区 分	19 年度入学	20 年度入学	21 年度入学	備 考
入学者数	168	158	143	22 年 6 月 1 日 現在
うち退学・除籍者数	20	26	13	
うち卒業生数	3 月卒業	142	112	21 年度入学 に再入学 1 人 含む
	9 月卒業	4	—	

うち在学者数	2	20	129	
--------	---	----	-----	--

(参 考)

休学者数（春・秋学期延べ）	7	18	7	22年6月1日 現在
復学者数	2	4	1	
卒業延期・修業年限不足者数	7	16	—	

(2)退学者の退学理由割合、退学理由の最近の傾向及び退学者、休学者（復学者を含む）及び卒業延期者に対する指導（ケア）の現状について学科等ごとに記述して下さい。

退学理由は、経済的困窮と進路変更（他の教育機関または就職）がそれぞれ4割近くを占め、学力不足と精神疾患がそれぞれ若干見受けられる。最近の傾向として、精神疾患による退学、休学が増加しつつある。

経済的理由による退学、休学に対しては、緊急・応急奨学金制度の整備や授業料減免措置によって対策を講じている。進路変更による退学は、入学段階における学生の目的意識との不一致や入学後のつまづきが原因と考えられ、早期のキャリア教育の充実や学生アドバイザーによるピアサポートの推進が有効な対策になりうる。精神疾患が原因となる退学等に対しては、学生相談室のカウンセリング体制の充実とともに平成21年度から心療内科医師による相談を始めた。

退学者、休学者に対する指導については、願い出にアカデミック・アドバイザーの承認手続きを設けるとともに、平成20年度から退学願の様式改正を行って、退学理由を細分化することによって、データ分析を精密化し、個別指導にも生かしている。

(3)退学、休学、留年等の現状を、学科長等がどのように受け止めているかを学科等ごとに記述して下さい。

退学に関して最も多い理由は、「経済的困窮」であるが、これは現在の日本の経済状況をかんがみるとき、雇用や所得環境の悪化を受けているため、いたしかたない面がある。本来は学修を継続する予定であった学生が、倒産やリストラ等により、親の収入が途絶えたといった理由を直接学生から聞いている。これについては、奨学金の充実等が求められるが、学生の中には、奨学金だけでは生活費、授業料等をまかなうことは困難だと答えるものもいる。

第二に多い理由は、「進路変更」で、本人が考えていた授業とは異なっていたとか、他のことをやりたくなった（たとえば、情報関係）という返答であった。カリキュラムという概念を理解していない学生が多く、これについては、広報内容を更に理解しやすくする必要があると考えている。

第三に多い理由は、「就職への進路変更」である。これは、最初の「経済的困窮」と関連する。その他、最近増加している理由として、「精神疾患」が挙げられる。これに対しては、学生相談室のカウンセリング体制の充実とともに、平成21年度から心療内

科医師による相談を開始した。どのような退学理由であれ、必ずアカデミック・アドバイザーの指導を受けることになっており、学生への対応は十分になされている。アカデミック・アドバイザーは、一人ひとりの学生を、授業等を通して丁寧に観察しており、何かあれば学生本人と直接面談し、また、場合によっては、その親と直接的、間接的に相談するといったことも行っている。アカデミック・アドバイザーが対応できない場合は、科長がサポートすることもある。今後もこの姿勢は貫くつもりであるし、更に徹底したいと考えている。

(4) 学長等は、短期大学全体の現状をどのように受け止めているかを記述して下さい。

退学の主な理由は、「経済的困窮」が最も多く、これについては奨学金等の制度をさらに精査・充実し、学生一人ひとりのニーズに適した支援を行う必要がある。次に割合が多かったのは「他の教育機関への進路変更」、「就職への進路変更」であった。これらの理由による退学は、入学前に期待していたものと実際の授業や学生生活が異なることが原因と思われる。したがって、受験生への広報を充実させ、本学の教育理念や学科の教育目的・教育内容の特徴等の理解を促進することが必要である。また、入学後はアカデミック・アドバイザー制度やピア・サポート制度（学生による学生支援）をさらに活性化し、教職員と学生とのコミュニケーションを密にする中で、互いの理解を深め、退学・休学・留年を減少させていく。

**【資格取得の取組みについて】**

(1) 《Ⅱ教育の内容》の【教育課程について】(3)で報告頂いた取得が可能な免許・資格、また教育課程とは別に取得の機会を設けている免許・資格の取得状況（取得をめざした学生数、取得者数、取得割合等）を学科等ごとに示して下さい。

短期大学として独自の資格課程は開設していないが、併設する京都外国語大学の図書館司書課程及び博物館学芸員課程を科目等履修により修了できるようにしている。また、京都外国語大学の特別聴講制度（単位互換）により日本語教員養成プログラム（副専攻）の単位修得ができるようにしている。修了状況は次のとおりである。

(人)

	図書館司書課程		博物館学芸員		日本語教員養成(副専攻)	
	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数	履修者数	修了者数
平成19年度	1	1	1	1	0	0
平成20年度	3	3	2	2	2	1
平成21年度	7	1	3	0	2	1



(2) 今後導入を検討している免許・資格があれば記述して下さい。

現在のところ、導入を検討中の免許・資格は、ありません。

### 【学生による卒業後の評価、卒業生に対する評価について】

(1) 学科等ごとに専門就職(当該学科等で学習した分野に関連する就職)の状況(専門就職数、割合等)について記述して下さい。また学科等ごとに専門就職先からの卒業生に対する評価について何か文書や資料があれば参考資料として準備して下さい。

日常の業務において英語を使う頻度が高い旅行、ホテル、航空関係の業界に就職した者を専門就職とすると、平成19年度は就職者29人中、専門就職は4人、平成20年度は就職者30人中、4人、平成21年度は就職者15人中、2人となり、割合として平成19年度は13.8%、平成20年度は13.3%、平成21年度も13.3%である。

また、本学独自の制度であるペイドインターンシップは夜間の短期大学というの利点を生かし、英語教育と職業教育を有機的に結合させる目的で、3ヶ月程度の労働に対価を得て行うものであるが、平成20年度及び平成21年度に専門就職をした学生の中にペイドインターンシップ経験者がそれぞれ1人含まれている。

平成21年5月実施の企業向けのアンケートによると、専門就職先の企業からは本学卒業生は「頑張っている」との評価が多い。

参考資料 16「多言語を活かしてグローバルビジネスのステージへ」P.7

(2) 卒業生に対する就職先(専門就職に限らない)及びその他の進路先(編入先等)からの評価をどのように受け止めているかについて、短期大学全体については学長等が、学科等については学科長等が記述して下さい。

全入時代を迎え多様な学生が入学する中で、本学ではキャリア英語科の特色を活かし、国際社会で活躍できる人材を輩出できるように2年間で実務実践能力を養成している。先般、卒業生が就職した企業向けに就業実態アンケート調査を実施した。その中で、企業が主に短期大学教育に期待していることは、「ビジネスマナー等社会人基礎力を身につけること」、「実務重視の教育」、「専門分野の知識を身につけること」であった。また、選考時に学生に期待していることは、「社会人としての夢や目標を持っている」、「相手の意見や質問に対して理解力がある」が上位を占めていた。一方で、採用後の職務に在学時の専攻(英語)が活かされているかの問いには、「どちらとも言えない」が多数を占めた。

就職先からの評価については真摯に受け止め、専門教育、キャリア教育の両面から、見直しと充実を図っていく。

また、その他の進路先(進学)については、毎年併設大学への編入学試験(併設校推薦・一般)、他大学への指定校推薦編入学試験、一般編入学試験を活用しているが、推薦の場合は学内で選考基準を設けて推薦している。

編入先として最も人数の多い併設大学英米語学科の評価では、勉学に取り組む意欲は申し分なく、優秀な学生も多いが、3年次からの編入ということで、2年次から始

まっている4つの専門コースの学習、秋から始まる就職活動の準備等で苦勞しているようである。今後は実務における英語力を担保する TOEIC や英語検定の資格取得を奨励し、専門就職に繋げられるよう一層の支援に努めていく。

(3) 卒業生に対して「学生時代のアンケート（卒業後評価等）」等を実施している場合はその概要とその結果を記述して下さい。また教育の実績や効果を確認するための卒業生との接触、同窓会等との連携等を行っている場合もその取組みの概要と結果について記述して下さい。

卒業後3年目を迎えた者を対象に現状の調査と本学を卒業したことへの満足度について平成21年1月に「卒業生アンケート調査」を実施した。

現在の状況については、80%が企業・団体等に勤務する一般社員、20%がパート・アルバイト等であった。仕事の部門業務については、60%がサービス部門で、製造部門・国内営業部門がそれぞれ20%である。現在の仕事はパート・アルバイトを除けば75%が卒業時と同じ職場で、25%が転職という回答であった。本学に入学して良かったと思うかについては「良かった」が40%、「どちらかといえば良かった」が60%で、在学中に取得した資格・免許が活かしているかについては「どちらかといえば活かした」が60%、「どちらともいえない」が40%であった。総合的に見て本学で学んだことが現在の仕事や生活に役立っているかについては「役立っている」が20%、「どちらかといえば役立っている」が80%であった。本学の教育に期待することについては、自由記述で「もっと本学で色々な勉強がしたかった」「今以上に他の言語にも力を入れて欲しい」という意見があり、「卒業生アンケート調査」は継続して実施し、今後の改革推進を行うための貴重な資料としたい。

卒業生との接触については、企業訪問をした際に配属部署や勤務状況等の把握に努め、可能な限り卒業生との面談も行っている。

また、卒業生全員で組織されている「校友会」の総会や各支部会、さらに本学の特徴の一つであるホテル・航空・旅行等、運輸観光関連業界で働く卒業生で組織された、「CLUB HAT'S」にも担当者が参加し、卒業生との連携と情報交換を図っている。

#### 参考資料 17「卒業生アンケート調査」

(4) 卒業生が社会からどのように評価されているか、学科長等、学長等は現状をどのように受け止めているかを記述して下さい。

本学が実施した「短期大学卒業生の就業実態アンケート」によると、企業が短期大学の教育で最も期待しているのは、「ビジネスマナー等社会人基礎力を身につけること」である。

また、短期大学生を採用する理由としては、「就業年限が長い」「素直である」「人件費抑制」が上位にきている。

「選考時に学生に期待するのは」の問いに対しては「相手の意見や質問に対して理解力がある」が最も多く、僅差で「社会人としての夢や目標を持っている」が続く。「論

理的思考」や「専門分野の知識」、「語学力」を挙げる企業はそう多くない。

採用後の職務と在学時の専攻との関係を問う回答には「関係している」「どちらかといえば関係している」と「関係していない」「どちらかといえば関係していない」が拮抗していて明確な傾向はみられない。

以上の点から考えると企業が本学学生に求めているのは社会人としての夢や目標をきちんと持ちながら、顧客や上司、同僚の求めることをよく理解し、周囲との適切なコミュニケーションを図りながら、素直に行動に移せる人間であるように思われる。

本人の勤務状況を問う回答には「頑張っている」が9割を占めて最も多く、本学の卒業生が企業の要求水準にかなりのレベルで応えていることが窺える。

英語科からキャリア英語科へ改称し、英語コミュニケーションコースと観光文化コースの2コースを設置したことにより、学生は卒業後の進路に対するイメージを明確に持つことができるようになったと考える。

また、両コースとも、2年間で身につけた知識や経験を生かした就職が可能となっており、卒業生に対する社会からの評価にも結びついていると考える。今後は、さらに実践的な語学力と社会人としての基礎力を強化し、「人間力」の高い人材を輩出していきたい。

#### 【特記事項について】

(1)この《IV教育目標の達成度と教育の効果》の領域で示した評価項目や評価の観点の他に、教育目標の達成度と教育の効果について努力していることがあれば記述して下さい。

厳格な成績評価を行うために、本学では以下の3つを柱とし、さらにその周辺整備を行っている。

- ①平常授業内での多角的な成績評価の推進
- ②GPA評価、キャップ制度と履修取消し制度の導入、不合格科目の成績証明書への記載
- ③専門基礎・コア科目の演習科目における習熟度別クラス編成の推進

平成14年度以降の入学者にGPA制度を導入し、専門・教養等科目区別に学期ごとと通算のGPAを成績表に記載している。GPAを記載した成績表を学生本人だけでなく保護者へも郵送することで、本学での学修状況を正確に把握してもらうとともに教員の綿密な学修指導につなげている。

また、GPA等を基に専門基礎・コア科目の演習科目において習熟度別クラス編成を推進し、上記①～③が有機的に関連することで厳格な成績評価を行う仕組みを構築している。さらに講義概要を充実させる中で「評価についての留意点」の項目を設け、成績評価に関して学生に理解が得られるよう配慮している。

評価方法は「平常試験」、「定期試験」のいずれかであり、担当教員の裁量によって評価している。成績評価の基準は、100点を満点として評価し、60点以上を合格、59点以下を不合格としている。また、出席不足（実質全授業回数の3分の2以上の出席を原則）や点数による評価に不可欠なりポートの未提出や試験の欠席等の場合、失格

(評価はF)となる。

各授業科目の成績評価方法・評価基準については、講義概要の「評価方法」・「評価基準」欄に明記しており、講義概要は本学ホームページ上からも参照できるようにし、受講する学生へ周知徹底を図っている。さらに詳細な内容については、授業開始時のガイダンス授業で担当教員から指示している。

また、厳格な成績評価の仕組みをさらに確固たるものにするために、平成12年度から履修登録単位の上限を設けるキャップ制および履修取消制度を設け、平成16年度から不合格科目を成績証明書に記載し、GPA評価を有効なものとした。また、授業評価アンケートの分析を継続することで、学生との相互理解のもとでの成績評価がなされるようなシステムをめざしている。

平常試験を厳格に実施するため、受講者数が多い授業科目では、職員を試験監督補助につけている。平常試験を全学的に推進することは、実質授業日数の確保につながり、 Semester制における教育を有効なものとしている。

添付資料5「単位修得要領」P.13・14、添付資料6「講義概要」

(2)特別な事由や事情があり、評価項目や評価の観点を求めることが実現(達成)できないときはその事由や事情を記述して下さい。

該当無し

#### <添付・参考資料>

##### 1. 「学生の満足度」の調査票の様式

参考資料6 「学生による授業評価アンケート」集計結果

##### 2. 専門就職先からの卒業生に対する評価についての文書や資料

参考資料16 「多言語を活かしてグローバルビジネスのステージへ」求人のお願い

##### 3. 卒業生アンケートの調査票等

参考資料17 「卒業生アンケート調査」